

家庭教育充実促進事業 スキルアップサロン事業報告

教育費いくらかかる？どう備える？ ～支援制度・貯金・NISA～

講師：岡 ゆみ さん (Smile Life FP 代表)

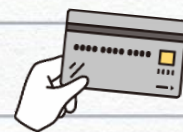
主催：大阪市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習担当

日時：令和5年12月1日(金) 13時30分～15時30分

子育て中の保護者対象に、「学び・働き・輝くあなた～新しい一歩を応援します！」をキャッチフレーズに平成30年度から阪神電鉄、大阪市、大阪府、大阪マザーズハローワークが協力し、実施しているスキルアップサロン。

今年度は、第1回 10/31(主催:大阪マザーズハローワーク)、第2回 11/16(主催:大阪府)、第3回 12/1(主催:大阪市)の日程で、大阪梅田ツインタワーズサウス11階梅田サウスカンファレンスルームにて実施しました。

これは、第3回についての報告です。



2022年4月から成年年齢が引下げられ、18歳からクレジットカードを作るなど金融に関する様々な契約を自ら行えるようになり、金融経済教育の重要性はますます高まっています。また、高等学校学習指導要領の改定でも、金融経済教育の内容が拡充され、政府の「資産所得倍増計画」もあり、家庭での金融教育も必要とされています。

講座では学校で金融教育を受けていない保護者世代が、ファイナンシャルプランナーである講師から、家計における教育費の備え方や支援制度等について学ぶ機会になりました。

講師の自己紹介に始まり、経歴、及び「誰もがお金を理由に諦めない社会に」をモットーに、お金に関して全国から受けている個別相談や講座、執筆した書籍等をご紹介いただきました。

そして子育て家庭における家計の三大支出から、一生涯にかかる子どもの教育費の内訳をワークショップ「我が家の教育費プラン」と共に、ご説明いただきました。それに関連し、教育費の貯め方や、銀行、保険、投資を利用した先取り貯金の方法、奨学金等の子育て支援の活用についてもお教えいただきました。

ある保護者からの相談をもとに、教育費をはじめとするお金に関するライフプラン(教育資金、家のローン、保険、老後資金、投資信託)の見直し方、また、働き方の多様化によって、さまざまな働き方があり、それに合わせて変動するお金の支出入を、具体例を伴い説明いただき、年に一度行う貯金チェック表の作成方法、貯金を増やす方法もお教えいただきました。2024年から開始するお金に関する新制度、新 NISA、奨学金制度の改定、児童手当拡充、公務員 iDeCo 可能額増加等の最新情報もご共有いただきました。



最後に、コーヒーと焼き菓子を囲んで、各テーブル4名のグループでの談話タイムがありました。その間、講師が各テーブルをまわり、参加者からの質問にお答えし、雑談にご参加されたりしました。

参加者アンケートより

- 自分のお金の全体が見渡せるきっかけになった。
- 講師と会話できたので、理解しやすかった。
- とても分かりやすく、実践できることをたくさん教えていただき感謝です。
- 今からどう動けばいいのか、参考になりました。
- 話が具体的でとてもよかった。
- 自分が聞きたいことがきけて、現在運用中の NISA のことも説明して頂け、確認できてよかったです。
- 不安に感じていたことを理解でき知れてよかった。
- 老後までのライフプランを書き出して、お金の動きを見ることで、より理解が深まりました。
- 託児サービスもあり、最後にお茶とデザートもでて、子育て中にゆっくりお茶を飲む時間がなかったので、とても嬉しく、勉強もできてリフレッシュできました。
- 支援制度、子どもの進路によってかかる教育費が大きく変わることが知れてよかった。
- 教育費の計算、大学卒業までの概算がわかってよかった。
- 最後にグループで話せる機会があり、色々な人の話がきけてよかったです。
- 教育費の総額がわかり、今後のライフプランが立てやすくなった。貯金方法や新 NISA の制度を知ることもできてよかった。すごく分かりやすかったです。
- 実際に計算することで、リアルに考えることができてよかった。
- NISA のことが改めて理解できた。
- 教育費プランを作り、頑張ろうと思った。
- 少し収入を増やすことで、貯金が大きく変わると聞き、驚きました。
- 情報収集がとても大切だということが分かった。
- 大学の費用が思ったよりかかることが分かって勉強になりました。